

令和2年(2020年)

[I] 著書

- 1) 田尻達郎, 文野誠久: 仙尾部奇形腫 胎児疾患と胎児治療—病態生理, 診断・治療のすべて. メディカ出版, 大阪: pp267-271, 2020.

[II] 総説

- 1) 米田光宏, 菱木知郎, 田尻達郎: 【小児がんプロフェッショナル養成講座—基礎編】 固形腫瘍の外科治療. 小児外科, 52: 429-433, 2020.
- 2) 川久保尚徳, 菱木知郎, 田尻達郎, 田口智章: 【小児がんプロフェッショナル養成講座—基礎編】 ゲノム医療の基礎. 小児外科, 52: 460-463, 2020.
- 3) 文野誠久, 田尻達郎: 【最新のリスク・重症度分類に応じた治療】 神経芽腫. 小児外科, 52: 627-630, 2020.
- 4) 田尻達郎, 文野誠久: 【小児外科臨床研究の基本と展望】 小児悪性固形腫瘍の臨床研究の現状と今後. 小児外科, 52: 763-767, 2020.
- 5) 文野誠久, 田尻達郎: 【そこが知りたいシリーズ: 手術に必要な局所解剖(腹壁・後腹膜・泌尿器・腫瘍編)] 仙尾部奇形腫. 小児外科, 52: 1123-1125, 2020.
- 6) 文野誠久, 田尻達郎: 【小児がん手術の問題点—わたしはここを重視している】 腹部神経芽腫: 腎血管の保護とリンパ節郭清. 小児外科, 52: 1245-1248, 2020.

[III] 原著

A) 英文

- 1) Uemura M, Higashi M, Pattarapanawan M, Takami S, Ichikawa N, Higashiyama H, Furukawa T, Fujishiro J, Fukumura Y, Yao T, Tajiri T, Kanai-Azuma M, Kanai Y: Gallbladder wall abnormality in biliary atresia of mouse Sox17 +/- neonates and human infants. *Dis Model Mech*, 13: dmm042119, 2020. doi: 10.1242/dmm.042119.
- 2) Tando S, Sakai K, Takayama S, Fukunaga K, Higashi M, Fumino S, Aoi S, Furukawa T, Tajiri T, Ogi H, Itoh K: Maldevelopment of intrapulmonary bronchial cartilage in congenital diaphragmatic hernia. *Pediatr Pulmonol*, 55: 1771-1780, 2020. doi: 10.1002/ppul.24799.
- 3) Tanaka T, Amano H, Tanaka Y, Takahashi Y, Tajiri T, Tainaka T, Shirota C, Sumida W, Yokota K, Makita S, Tani Y, Hinoki A, Uchida H: Safe diagnostic management of malignant mediastinal tumors in the presence of respiratory distress: a 10-year experience. *BMC Pediatrics*, 20: 292, 2020. doi: 10.1186/s12887-020-02183-w.
- 4) Hiyama E, Hishiki T, Watanabe K, Ida K, Ueda Y, Kurihara S, Yano M, Hoshino K, Yokoi A, Takama Y, Nogami Y, Taguchi T, Mori M, Kihira K, Miyazaki O, Fuji H, Honda S, Iehara T, Kazama T, Fujimura J, Tanaka Y, Inoue T, Tajiri T, Kondo S, Oue T, Yoshimura K: Outcome and Late Complications of Hepatoblastomas Treated Using the Japanese Study Group for Pediatric Liver Tumor 2 Protocol. *J Clin Oncol*, 38: 2488-2498, 2020. doi: 10.1200/JCO.19.01067.

- 5) Iehara T, Yoneda A, Kikuta A, Muraji T, Tokiwa K, Takahashi H, Teramukai S, Takimoto T, Yagyu S, Hosoi H, Tajiri T; Japan Children's Cancer Group Neuroblastoma Committee: A phase II JN-I-10 efficacy study of IDRF-based surgical decisions and stepwise treatment intensification for patients with intermediate-risk neuroblastoma: a study protocol. *BMC Pediatr*, 20: 212, 2020. doi: 10.1186/s12887-020-02061-5.
- 6) Nozawa A, Ozeki M, Yasue S, Endo S, Kawamoto N, Ohnishi H, Fumino S, Furukawa T, Tajiri T, Maekawa T, Fujino A, Souzaki R, Fukao T: Immunologic Effects of Sirolimus in Patients With Vascular Anomalies. *J Pediatr Hematol Oncol*, 42: e355-e360, 2020. doi: 10.1097/MPH.0000000000001650.
- 7) Kuwahara Y, Iehara T, Ichise E, Katsumi Y, Ouchi K, Tsuchiya K, Miyachi M, Konishi E, Sasajima H, Nakamura S, Fumino S, Tajiri T, Johann PD, FrÜhwald MC, Yoshida T, Okuda T, Hosoi H: Novel Two MRT Cell Lines Established from Multiple Sites of a Synchronous MRT Patient. *Anticancer Res*, 40: 6159-6170, 2020. doi: 10.21873/anticancer.14636.
- 8) Hishiki T, Matsumoto K, Ohira M, Kamijo T, Shichino H, Kuroda T, Yoneda A, Soejima T, Nakazawa A, Takimoto T, Yokota I, Teramukai S, Takahashi H, Fukushima T, Kaneko T, Hara J, Kaneko M, Ikeda H, Tajiri T, Nakagawara A; Japan Childhood Cancer Group Neuroblastoma Committee (JNBSG): Correction to: Results of a phase II trial for high-risk neuroblastoma treatment protocol JN-H-07: a report from the Japan Childhood Cancer Group Neuroblastoma Committee (JNBSG). *Int J Clin Oncol*, 25: 1744-1745, 2020. doi: 10.1007/s10147-020-01752-4.
- 9) Yamoto M, Ohfuji S, Urushihara N, Terui K, Nagata K, Taguchi T, Hayakawa M, Amari S, Masumoto K, Okazaki T, Inamura N, Toyoshima K, Uchida K, Furukawa T, Okawada M, Yokoi A, Kanamori Y, Usui N, Tazuke Y, Saka R, Okuyama H; Japanese Congenital Diaphragmatic Hernia Study Group: Optimal timing of surgery in infants with prenatally diagnosed isolated left-sided congenital diaphragmatic hernia: a multicenter, cohort study in Japan. *Surg Today*, 2020, in press. doi: 10.1007/s00595-020-02156-7.
- 10) Masahata K, Usui N, Nagata K, Terui K, Hayakawa M, Amari S, Masumoto K, Okazaki T, Inamura N, Urushihara N, Toyoshima K, Uchida K, Furukawa T, Okawada M, Yokoi A, Okuyama H, Taguchi T: Risk factors for pneumothorax associated with isolated congenital diaphragmatic hernia: results of a Japanese multicenter study. *Pediatr Surg Int*, 36: 669-677, 2020. doi: 10.1007/s00383-020-04659-3.
- 11) Fuyuki M, Usui N, Taguchi T, Hayakawa M, Masumoto K, Kanamori Y, Amari S, Yamoto M, Urushihara N, Inamura N, Yokoi A, Okawada M, Okazaki T, Toyoshima K, Furukawa T, Terui K, Ohfuji S, Tazuke Y, Uchida K, Okuyama H; Japanese Congenital Diaphragmatic Hernia Study Group: Prognosis of conventional vs. high-frequency ventilation for congenital diaphragmatic hernia: a retrospective cohort study. *J Perinatol*, 2020, in press. doi: 10.1038/s41372-020-00833-6.

- 1) 青井重善, 古川泰三, 文野誠久, 坂井宏平, 出口英一, 岡 佳伸, 内藤泰行, 田尻達郎: 当科で経験した総排泄腔外反症—教室 42 年間の治療の変遷—. 京府医大誌, 129:183-190, 2020.
- 2) 瀧本篤朗, 井口雅史, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 臍動脈索からの炎症波及が疑われた二次性虫垂炎の 1 例. 日小外会誌, 56:210-213, 2020. doi: 10.11164/jjsps.56.2\_1
- 3) 三村和哉, 青井重善, 竹内雄毅, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 古川泰三, 田尻達郎: 診断に苦慮した腸間膜内ヘルニアの 1 例. 日小外会誌, 56:1088-1092, 2020. doi.org/10.11164/jjsps.56.7\_1088
- 4) 鈴木健斗, 文野誠久, 古川泰三, 竹内雄毅, 竹本正和, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 田尻達郎: Tension gastrothorax をきたした遅発性横隔膜ヘルニア 3 例の検討. 日小外会誌, 56:1123-1127, 2020. doi.org/10.11164/jjsps.56.7\_1123

#### [IV] 学会発表

##### A) 国際学会

- 1) Togashi Y, Takemoto M, Takeuchi Y, Tanaka T, Higashi M, Fumino S, Tajiri T: Anti-relapse effect of trametinib on a local minimal residual disease neuroblastoma mouse model. 53<sup>rd</sup> Pacific Association of Pediatric Surgeons (PAPS), 2020 Nov 8-12; web.
- 2) Kambe K, Fumino S, Sakai K, Higashi M, Aoi S, Furukawa T, Tajiri T: Clinical predictive factors for gastroesophageal reflux requiring fundoplication after repair of esophageal atresia. 53<sup>rd</sup> Pacific Association of Pediatric Surgeons (PAPS), 2020 Nov 8-12; web.
- 3) Fumino S, Suzuki K, Sakai K, Higashi M, Aoi S, Furukawa T, Tajiri T: Tension gastrothorax due to congenital diaphragmatic hernia. 53<sup>rd</sup> Pacific Association of Pediatric Surgeons (PAPS), 2020 Nov 8-12; web.

##### B) 特別講演, 招聘講演, 基調講演, 教育講演など

- 1) 田尻達郎: 【理事長講演】日本小児外科学会の現状と今後—小児外科医の未来—. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19 日: 東京.
- 2) 田尻達郎: 【特別講演】小児外科医による小児がんのトランスレーショナルリサーチ. 第 77 回東海小児がん研究会, 2020 年 9 月 26 日: 愛知.
- 3) 田尻達郎: 【ビデオ講演】継承したい手術手技—乳児巨大後腹膜奇形腫に対する外科治療戦略—. 第 82 回日本臨床外科学会総会, 2020 年 10 月 29 日: web.
- 4) 田尻達郎: 【特別講演】外科医による小児固形腫瘍に対するトランスレーショナルリサーチ. 第 59 回日本小児外科学会中国四国地方会, 2020 年 11 月 28 日: 徳島.

##### C) 座長

- 1) 青井重善: セッション 直腸肛門奇形. 第 50 回日本小児消化管機能研究会, 2020 年 2 月 15 日: 石川.
- 2) 田尻達郎: サージカルフォーラム 小児全般. 第 120 回日本外科学会定期学術集会, 2020 年 8 月 13 日: web.

- 3) 古川泰三：セッション 印象に残る症例. 第 6 回日本小児へそ研究会, 2020 年 8 月 14 日 ; web.
- 4) 田尻達郎：特別講演 小児腫瘍に対する吸収性スパーサーの臨床応用～適応と留置手術について～. 第 56 回小児外科学会近畿地方会, 2020 年 8 月 29 日 ; 京都.
- 5) 田尻達郎：特別講演. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19 日 ; 東京.
- 6) 田尻達郎：特別セッション 6. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 21 日 ; 東京.
- 7) 古川泰三：ポスターセッション 41. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 21 日 ; 東京.
- 8) 田尻達郎：ランチョンセミナー 「あれ？注射痛くない！！」の経験が小児医療にもたらすもの. 第 62 回日本小児血液・がん学会, 2020 年 11 月 20 日-22 日 ; web.

**D) シンポジウム, ワークショップ, パネルディスカッションなど**

- 1) 文野誠久, 田中智子, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎：【パネルディスカッション 先天性胆道拡張症術後遠隔期の問題点と対策】小児先天性胆道拡張症の術後遠隔期フォロー-upの問題点. 第 120 回日本外科学会定期学術集会, 2020 年 8 月 15 日 ; web.
- 2) 青井重善, 古川泰三, 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 高山勝平, 田尻達郎：【ワークショップ 重度染色体異常における外科治療】当科での重症染色体疾患に対する外科治療経験. 第 82 回日本臨床外科学会総会, 2020 年 10 月 29～31 日 ; web.
- 3) 文野誠久, 高山勝平, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎：【シンポジウム 小児固形腫瘍における QOL を重視した局所治療の工夫】小児巨大固形腫瘍に対する整容面に配慮した鏡視補助手術の工夫. 第 82 回日本臨床外科学会総会, 2020 年 10 月 29～31 日 ; web.

**E) 一般講演 (ポスター発表を含む)**

- 1) 文野誠久, 福永健治, 青井重善, 坂井宏平, 古川泰三, 田尻達郎：低位鎖肛症例の長期予後とその問題点. 第 50 回日本小児消化管機能研究会, 2020 年 2 月 15 日 ; 石川.
- 2) 神部浩輔, 田中智子, 坂井宏平, 青井重善, 文野誠久, 古川泰三, 今津正史, 田尻達郎：二期的に付属器切除を行った成人型卵巣顆粒膜細胞腫破裂の一例. 第 42 回近畿小児血液・がん研究会, 2020 年 2 月 22 日 ; 兵庫.
- 3) 井上真帆, 富樫佑一, 馬庭淳之介, 文野誠久, 東 真弓, 土谷佳樹, 小池宣也, 梅村康浩, 井之川仁, 八木田和弘, 田尻達郎：神経芽腫転移マウスモデルにおける原発巣局所切除による微小遠隔転移巣への影響. 第 120 回日本外科学会定期学術集会, 2020 年 8 月 13 日 ; web.
- 4) 高山勝平, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 岸田綱郎, 松田 修, 田尻達郎：先天性横隔膜ヘルニアラットモデルを用いた間葉系幹細胞羊水腔投与による胎児治療研究. 第 120 回日本外科学会定期学術集会, 2020 年 8 月 13 日 ; web.
- 5) 神部浩輔, 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 田尻達郎：単孔式腹腔鏡手術で全摘し得た巨大大網嚢腫の 1 例. 第 6 回日本小児へそ研究会, 2020 年 8 月 14 日 ; web.
- 6) 古川泰三, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎：胆道閉鎖症術後, 思春期以降に肝移植となった症例と自己肝生存例の比較. 第 120 回日本外科学会定期学術集会, 2020 年 8 月 14 日 ; web.
- 7) 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎：重症心身障害児における食道多

- チャンネルインピーダンス pH モニタリングの有用性. 第 120 回日本外科学会定期学術集会, 2020 年 8 月 14 日; web.
- 8) 川脇拓磨, 文野誠久, 小西 快, 辻 亮多, 坂野慎哉, 高山勝平, 古川泰三, 田尻達郎: 胃瘻シャフトへの小腸巻絡により腸閉塞を起こした高度側彎を伴う重症心身障害児の 1 例. 第 56 回小児外科学会近畿地方会, 2020 年 8 月 29 日; web.
  - 9) 小西 快, 文野誠久, 神部浩輔, 福永健治, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 回腸穿孔後吻合部狭窄に経虫垂瘻バルーン拡張が有効であった超低出生体重児の一例. 第 56 回小児外科学会近畿地方会, 2020 年 8 月 29 日; web.
  - 10) 古川泰三, 田中智子, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: 当院における重症心奇形合併の胃食道逆流症に対する噴門形成術の検討. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日; web.
  - 11) 青井重善, 古川泰三, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 田尻達郎: 小児外科専門医不在・不足地域での小児外科医療 地方病院との連携の実践. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日; web.
  - 12) 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 京都府立医科大学における Sustainable Development Goals (SDGs) に基づく小児外科専門医・指導医育成. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日; web.
  - 13) 東 真弓, 遠藤康裕, 井上 聡, 坂井宏平, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 先天性心疾患児における胆汁うっ滞性肝合併症の 2 例. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日; web.
  - 14) 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: HRM (High Resolution Manometry) を用いた直腸肛門内圧測定の有用性. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日; web.
  - 15) 長野心太, 古川泰三, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: CGM を用いた, 噴門形成術後の Postprandial hypoglycemia (食後低血糖) の検討. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日; web.
  - 16) 永藪和也, 馬庭淳之介, 田中智子, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 偽性低アルドステロン症を合併した新生児腎 metanephric stromal tumor の一例. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日; web.
  - 17) 神部浩輔, 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: C 型食道閉鎖術後胃食道逆流症に対する噴門形成術を必要とするリスクファクターの検討. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日; web.
  - 18) 山師幸大, 文野誠久, 田中智子, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 今津正史, 田尻達郎: 小児期に発症した成人型卵巣顆粒膜細胞腫破裂の一例. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日; web.
  - 19) 富樫佑一, 竹本正和, 竹内雄毅, 田中智子, 東 真弓, 文野誠久, 田尻達郎: 神経芽腫局所微小残存病変モデルマウスを用いた MEK 阻害剤の再発抑制効果の検討. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日; web.
  - 20) 小西 快, 青井重善, 山師幸大, 長野心太, 文野誠久, 古川泰三, 田尻達郎: 回盲部腸管重複症に対して回盲弁温存切除術を行った 2 例. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~

21 日；web.

- 21) 坂野慎哉, 加藤充純, 文野誠久, 土屋邦彦, 家原知子, 安江志保, 遠渡沙緒理, 小関道夫, 細井創, 吉田和弘, 田尻達郎: 治療前破裂に対して緊急動脈塞栓術で止血し全身化学療法後に切除した肝芽腫 3 例の検討. 第 58 回日本癌治療学会学術集会, 2020 年 10 月 23 日; 京都.
- 22) 古川泰三, 高山勝平, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: 小児と成人における鏡視下手術の違い. 第 82 回日本臨床外科学会総会, 2020 年 10 月 29~31 日; web.
- 23) 高山勝平, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 当科における過去 10 年の急性虫垂炎治療における検討. 第 82 回日本臨床外科学会総会, 2020 年 10 月 29~31 日; web.
- 24) 坂野慎哉, 加藤充純, 文野誠久, 土屋邦彦, 家原知子, 遠渡沙緒理, 小関道夫, 細井 創, 吉田和弘, 田尻達郎: 治療前破裂に対して緊急動脈塞栓術が有用であった肝芽腫 3 例の検討. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2020 年 11 月 20~22 日; web.
- 25) Yamashi K, Inoue M, Higashi M, Fumino S, Furukawa T, Tajiri T: 転移性神経芽腫 syngeneic model を用いた高リスク神経芽腫の転移巣進行要因の解析. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2020 年 11 月 20~22 日; web.
- 26) Ozeki M, Nozawa A, Yasue S, Endo S, Fumino S, Furukawa T, Takemoto J, Souzaki R, Tajiri T: 脈管異常に対するシロリムス投与後の血漿サイトカイン分析. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2020 年 11 月 20~22 日; web.
- 27) Fumino S, Furukawa T, Aoi S, Sakai K, Naito Y, Yagyu S, Iehara T, Hosoi H, Tajiri T: 両側性 Wilms 腫瘍における外科治療の臨床上的問題点. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2020 年 11 月 20~22 日; web.
- 28) 古川泰三, 井上真帆, 文野誠久, 田尻達郎: 重症心奇形を合併した胃食道逆流症に対する噴門形成術の検討. 第 56 回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2020 年 11 月 22~24 日; web.
- 29) 井上真帆, 文野誠久, 古川泰三, 前田吉宣, 山岸正明, 田尻達郎: 重症心奇形術後患児における胃食道逆流症の検討. 第 56 回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2020 年 11 月 22~24 日; web.
- 30) 古川泰三, 高山勝平, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: 当院での Kasai 手術に対する検討. 第 47 回日本胆道閉鎖症研究会, 2020 年 12 月 5 日; web.

#### 獲得研究費等

##### A) 文部科学省科学研究費

- 1) 田尻達郎 (代表): 基盤 B (継続) 『神経芽腫モデルマウスを用いた GD2 抗体発現間葉系幹細胞による新規細胞免疫療法開発』
- 2) 田尻達郎 (分担): 基盤 C (継続) 『先天性腸疾患における腸管神経系システムの解明』
- 3) 文野誠久 (代表): 基盤 C (継続) 『MRFs 導入筋細胞分化と生体内組織形成技術による機能的骨格筋シートの開発』
- 4) 文野誠久 (分担): 基盤 B (継続) 『骨軟部肉腫、小児悪性腫瘍に対する新規・体内空間可変粒子線治療の開発』
- 5) 東 真弓 (代表): 基盤 C (新規) 『胆道閉鎖症の肝外胆管における異常免疫とその増強因子の解析』
- 6) 青井重善 (代表): 基盤 C (継続) 『胆道閉鎖症発症における Sox17 遺伝子発現の関与の臨床検体

における解析』

- 7) 古川泰三（代表）：基盤 C（新規）『間葉系幹細胞由来エクソソーム羊水腔投与による横隔膜ヘルニアに対する胎児治療の開発』
- 8) 坂井宏平（代表）：基盤 C（新規）『転移性神経芽腫シンジェニックマウスモデルによる外科治療戦略の最適化研究』
- 9) 田中智子（代表）：基盤 C（新規）『進行神経芽腫に対する MEK 阻害剤の臨床応用に向けた耐性メカニズム探索』

#### B) 厚生労働省科学研究費

- 1) 田尻達郎（分担）：難治性疾患等克服研究事業（新規）『難治性小児消化器疾患の医療水準向上および移行期・成人期の QOL 向上に関する研究』
- 2) 田尻達郎（分担）：難治性疾患等克服研究事業（新規）『小児がん拠点病院等及び成人診療科との連携による長期フォローアップ体制構築のための研究』
- 3) 田尻達郎（分担）：難治性疾患政策研究事業（継続）『小児期・移行期を含む包括的対応を要する希少難治性肝胆膵疾患の調査研究』

#### C) AMED

- 1) 田尻達郎（分担）：革新的がん医療実用化研究事業（新規）『小児胎児性固形がんに対する標準的治療法開発』
- 2) 田尻達郎（分担）：革新的がん医療実用化研究事業（継続）『難治性神経芽腫に対する分化誘導療法併用下でのエピジェネティック治療開発』
- 3) 田尻達郎（分担）：臨床研究・治験推進研究事業（継続）『小児・AYA がんに対する国内開発の EZH1/2 阻害剤の臨床開発（医師主導治験）』
- 4) 田尻達郎（分担）：革新的がん医療実用化研究事業（継続）『転移性ハイリスク神経芽腫に対する KIR リガンド不一致同種臍帯血移植によるがん免疫療法の標準化を目的とした多施設前向き臨床研究』

#### D) その他

- 1) 田尻達郎：国立がん研究センター研究開発費（継続）『小児がんに対する個別化医療導入に関する研究』
- 2) 文野誠久：2020 年度ゴールドリボン研究助成（新規）『転移性神経芽腫シンジェニックマウスモデルを用いた転移巣に対する外科治療戦略の確立』

#### [VI] その他

- 1) 文野誠久：ラジオ番組 Kyoto medical talk 出演『「小児外科」って、どんな子どもたちを治療するの？』。2020 年 4 月 14 日。
- 2) 田尻達郎：喧嘩ゴマと草野球。小児外科, 52 : 652-653, 2020.
- 3) 文野誠久：〈部門紹介〉小児外科学。京府医大誌, 129 : 441-442, 2020.
- 4) 坂井宏平：診療科・中央部門紹介 小児外科。京都府立医科大学附属病院広報誌「かもがわ」第 30 号, 2020.

- 5) 高山勝平：Young Investigator's Award 先天性横隔膜ヘルニアラットモデルを用いた間葉系幹細胞羊水腔投与による胎児治療研究. 第 120 回日本外科学会定期学術集会, 2020 年 8 月 13 日；web.
- 6) プレスリリース 難治性の血管腫・リンパ管腫に対するシロリムス治験開始 世界初の薬事承認を目指して (<https://www.kpu-m.ac.jp/doc/news/2020/20200925.html>) 2020 年 9 月 25 日.
- 7) Higashi M: First person – Mami Uemura and Mayumi Higashi. Dis Model Mech, 13: dmm044321. doi: 10.1242/dmm.044321